

# Makuhari's Memory

## 多くのヒントと知見が得られた貴重な研修

SDGsやカーボンニュートラル、デジタル化など、社会的に注目されているワードの意味はある程度理解しながらも、これらの政策課題に自治体としてどう向き合い、何に取り組むべきかを模索しながら業務に当たる日々を過ごしていました。このような中「政策の最先端」との研修科目に惹かれ、令和4年5月11日～13日の3日間、受講させていただきました。

研修では、自治体が今まさに取り組むべき課題に関し、各分野で活躍されている講師の方々による分かり易く実践的な講義により、政策に反映するためのヒントや具体的な手法について楽しく学ぶことができました。特にダイバーシティの本来の意味やこども食堂の実像を知ること、その取組の重要性と必要性を深く理解することができました。班に分かれての意見交換会では、政策立案の難しさや悩みに共感するとともに、各地の特色ある施策を知ることができ、大変参考になりました。

また、外部から見た当市の印象、アピールポイントや戦略アドバイスなど、交流の機会がなければ得ることができない情報や助言をいただき、多くの気付きや発見のある、とても実りある研修となりました。

感染症防止の観点から交流には制限があったものの、研修を通して出会えた各地の皆様と連絡を取り合い、情報共有を図りながら、一層業務に励みたいと思います。

最後に、講師の皆様、関係者の皆様、そして快く研修に送り出してくださった職場の皆様に心から感謝いたします。



### 田道 靖久

長崎県五島市  
総務企画部政策企画課  
政策企画班係長  
〈受講研修科目〉  
政策の最先端  
第36期第1組（令和4年度）